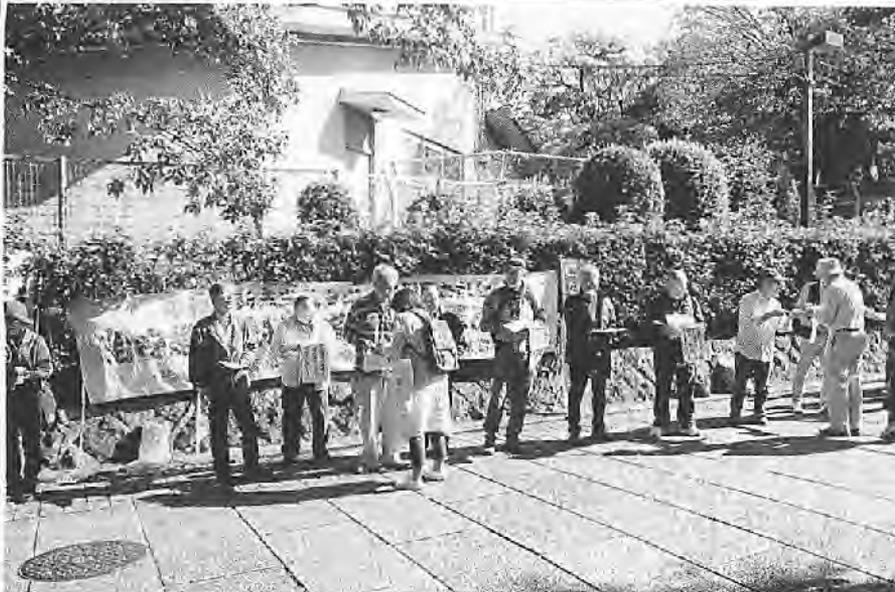




No. 537

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都
文京区湯島2-4-4
平和労働センター・全労運会館
電話 03(5842)6461
FAX 03(5842)6462
E-mail
chian@bz03.plala.or.jp
頒価 50円



集会参加者に国賠署名を呼びかける京都府本部会員 (京都円山音楽堂前)

国会請願を成功させ、 全国大会を最高の嶺で迎えましょう

主な記事

- 全国大会を最高の嶺で迎えましょう 増本一彦会長の訴え…………… 1
- 私も一言／櫻井幸子(婦人民主クラブ会長)…………… 3
- 顕彰碑／北大スバイ冤罪事件 宮澤弘幸…………… 5
- 抵抗の群像／拷問に屈せず闘った 福田政勝…………… 6
- 同盟文芸／短歌・俳句・川柳…………… 7

みなさんのご奮闘によって「創立50周年記念同盟運動躍進年間の取り組みが進められ、2月1日現勢は同盟50年の歴史で最高の1万6377人となりました。あらためて感謝を申し上げます。

この年間の運動の特徴的なことは、自主目標達成8県をはじめ、多くの県本部と支部が自ら決めた目標をやり抜くために競い合い、全力を尽くして奮闘したことでした。

今日までに皆さんが決めた会員拡大の自主目標は、1万9129人です。6月4、5日開催の第39回全国大会までに、全ての県が自主目標を達成しようではありませんか。

同盟の先達たちの「闘いと抵抗の歴史」の教訓の一つは、「白ら決めたことはどんな困難や弾圧のもとでもやり抜く」ことです。いかなる弾圧にも屈することなく、平和と民主主義のために闘い抵抗した人たちの不屈の歴史が日本国憲法のいしずえを築いてきたのです。今年の国会請願要請行動は5月15日に決まりました。

昨年は「市民と野党の共同」の運動の前進のなかで、衆参両院で113人の紹介議員の賛同を得ることができました。これは近年では最高ですが、国会議員の2割にも達していません。

(2ページへつづく)

国会請願 5月15日(水) 開会 11時
衆議院第一議員会館大会議室

(1ページからのつづき)

請願署名数も、治安維持法の厳しい弾圧のなかで最も勇敢に闘い抵抗した歴史を持ち、3年後には結党100年の歴史を持つ日本共産党の党員と支持者の方々の何分の一しか獲得していません。共同している野党全体の得票数から見れば、まだ1000分比で表す程度の数にしか手が届いてないのです。国会請願署名の自主目標の早期達成へ挑戦しましょう。

治安維持法犠牲者等の闘いと抵抗の歴史は、日本国憲法前文第一段に明記された両性の平等にもとづく国民主権と戦争の放棄、基本的人権尊重主義の政治獲得の歴史です。そして、私たちの国会請願運動は、日本国憲法の平和と民主主義のいしづえを築いた先達たちの業績を国会において顕彰し、憲法の平和と民主主義を不動のものとする最も根源的な憲法擁護運動です。私たち同盟が憲法改悪の重大な危機に直面している現在の情勢の下で、未だ根源的な護憲勢力に相応しい数万の組織的力量を持ち得ず、国会請願運動を大衆的憲法擁護運動に発展させるに至っていないことは、その負うべき歴史的责任からみても深く自省すべきことではないでしょうか。

第39回全国大会は、2020年代という天皇制軍国主義による侵略戦争と反動・暗黒政治に反対し闘い抵抗した歴史から100年という重要な節目の時代の幕開けに開かれるのです。安倍政権を退陣させ、「市民と野党の共同」による政治への転換の国民的運動を進展させるためにも、治安維持法犠牲者等の闘いと抵抗の歴史の教訓を生かす努力が求められて

いるのです。2022年には天皇制軍国主義という「国体」を両性の平等にもとづく国民主権の政治に変革する闘いが始まった1922年から100年です。2025年には治安維持法制定から100年にもなります。2028、9年には3・15、4・16弾圧事件からも100年になります。

この歴史の重要な節目を闘う活動方針を決めるのが、第39回全国大会です。2020年代には、国会請願要求実現の運動に決着をつける意気込みが求められています。

大会の前後には、統一地方選挙と参議院選挙があります。同盟の多くの活動家には選挙対策の任務が求められるでしょう。私たちは、求められた任務を誠実に果たすと同時に、これらの選挙の後に続く闘いを発展させるために、同盟が提起している諸任務をも全力で果たすべきです。選挙運動と同盟の諸任務とは矛盾対立するものではなく、両方の任務を果たすことこそが「情勢に打ち勝つ同盟運動」なのです。

同盟の根源的な憲法擁護運動の任務を果たす「地力」をつけるために、会員拡大と請願署名の自主目標を、期限を決めて全国大会の開催日である6月4、5日までに達成するために全力を挙げましょう。

同時に、3月末は同盟の会計年度末です。2018年度会費納入、年末募金、名刺広告代金、出版物代金の納付など、同盟運動を支える財政活動にも力を入れましょう。皆さんの奮闘を心から訴えます。

以上



歴史修正主義者は戦

前の侵略戦争と植民地支配を自衛の戦争・アジア解放の戦争と主張しています。はたして

そうでしょうか▼1920年の国際連盟規約は集団的安全保障の規定は持ちながらも、国際紛争の平和的解決、軍縮、相互の独立・領土保全を約しています▼28年の戦争の放棄に関する条約は、自衛戦争対象除外規定はありませんが、国際紛争解決の手段としての戦争禁止、国家間の紛争は平和的手段のみで解決、戦争違法化に踏み出しています。日本はこの2つの条約に調印▼22年の中国に関する九か国条約は、中国の独立と行政的、領土的保全を約束しており、日本はこの条約にも調印しているので▼いずれも第一次世界大戦という人類の深い反省のうえに、戦争違法化をすすめているのです。少なくとも昭和の侵略戦争と傀儡国家づくりを正当化することはできません▼治安維持法下20年の犠牲者は、まさにこの時期につくり出されたものです。

(大)

第39回大会・国会請願へ署名、会員拡大自主目標達成をめざす取り組み

県本部目標の達成に各支部全力

山形県本部

今年度の県本部の目標、400人の会員、人口1%の署名、過半数自治体での請願採択に全力で取り組んでいます。

会員は各支部3人以上、署名は会員一人20筆以上、請願はあと1自治体で達成できます。前年度比



個人(会員も含む)や団体からの

「県本部事務局長・瀬野 幸男」

徹底した署名回収、また加入を勧めてきた方々への再度の勧誘などによって目標達成は可能です。

で会員は20人拡大、死亡・退会者10人で最高時367人を回復した。署名も前年並みの進行。会員拡大・署名とともに一部の支部役員の奮闘によるもので、支部の組織的な運動になっていないことが原因です。

自治体請願も2つの自治体で3月議会に挑戦です。高齢化と役員体制の弱体の克服は緊急の課題です。国会請願と全国大会の成功に向けて、本部・支部共に「決めた目標」の達成に責任をもって諦めずに最後まで奮闘する決意です。

「当時の権力は真ん中に治安維持法の極端な殺人的操作をあらわに据え」「その恐怖心を、所謂指導者やその

悪法を嫌悪していたか想像に難くありません。宮本百合子は婦人民主クラブの創始者の一人で、戦火をくぐり抜けてきた女性たちの戦争を繰り返してはならないとの強い決意のもと出発しました。

理論批判に集中表現させることで、進歩的戦列を崩壊させる手段とした。

平和を手離さないたたかいを

櫻井 幸子

盟の方々が戦争への



著書の中で宮本百合子はこう述べて「将来どんなことがあっても」「1930年代の素朴な誤りに陥ってはならない」と強く言い切っています。夫頭治氏とともに「残酷非道な治安

里塚、治安維持法の危険な姿を知らせ、警告を発し続けておられることに、私たちは心からの敬意を表します。これからも平和を手離さないたたかいをともに広げてまいりましょう。(婦人民主クラブ会長)

後退から前進へ

岐阜県本部

岐阜の会員は、一時期555人超でしたが、高齢化に伴う病气等で減少し、現在は444人です。

10年間目標を超過達成していた東濃西支部では、会員が減少、国賠署名の目標達成は困難になっています。また国賠署名人口1%目標を追及してきた東濃支部の事務局長は病で休養中。こういう困難の中で、もがいているのが現状ですが、前進への兆しもあります。

西濃支部に県女性部の皆さんの奮闘で、3年前に女性部を結成。支部長も交代し新しい歩みが進んでいます。郡上八幡へのバス旅行、会員も3人拡大、「日本共産党を応援する国賠同盟西濃女性部有志の会」は「西濃は一つ みんなの力で県・市・町の各議会へ」と呼びかけ交流会が計画されています。

恵那支部の加藤さんは1500筆国賠署名を目指しています。今年はブロック会議の担当県。その成功と「伊藤千代子」の映画化に合わせて地域の皆さんへの積

(4ページにつづく)

(3ページからつづく)
極的働きかけを事務局では取り組んでいきます。

(事務局長 赤星 守雄)

署名3万筆・全国大会までに1300人達成めざす

東京都本部

東京都本部は、都40周年・中央50周年めざして同盟の躍進に取り組みました。17年、18年の2年間で231人増勢し、念願の1000人を突破しました。この教訓に学び、6月大会までに1300人の目標達成を決定しました。

そのため、新たに5支部建設と5支部の再建を目指します。この間の教訓は、会員拡大数の約60%は「種まく人びと」などの上映や顕彰・講演会で拡大しています。この教訓から、各支部で2回以上の「種まく人びと」などの上映運動と月1回の行動日を決め取り組むことにしました。そして、100人の支部を5支部に、各支部50人以上をめざします。

国会請願活動は、昨年の教訓から、早く取り組むという事で9月から取り組み昨年10月到達は、

9支部で103団体365支部・分会の協力でした。さらに都本部は、懇談10団体、40団体訪問、400支部・分会支部協力要請。合計団体140団体760支部・分会合わせ900団体。(内、共産党支部、5支部で225党支部に)。請願署名の現在到達個人10726筆、団体136となつています。昨年より支部独自の団体訪問が広がり、成果も土建など労働組合の協力が広がっています。1月から再度団体訪問で要請をはじめ、あらためて会員10筆の署名に取り組んでいます。

(事務局長 中嶋 育雄)

全国大会までに、自主目標550人達成へ

長野県本部

2月24日、長野県本部が、県教組、高教組、私教連と共に毎年開催してきた「2・4事件記念集会」が、100人余の参加で開催され、この取り組みの中で開催現地で奮闘いただいた一人が入会され、2月末も増勢で迎えるめどがつきましました。

県同盟は、昨年7月開いた第43回定期総会を「漸減傾向」で迎え

たことを重視、高齢会員が多数というなかで、ご逝去等で退会者があるのはやむをえないとしても、遺族や関係者に先人の努力を受け継いでいただくことを大事にする。また、「一人一人の同盟員の顔が見える支部・班づくり」をめざすことにしました。毎月退会者を上回る入会者をと努力し、増勢で経過、500人にあと一歩というところまできました。

2月の役員会では、3月の期末までに最高時現勢511人を、6月全国総会までには550人の自主目標を達成して、3人の代議員が胸張って参加しようと努力中です。

(事務局長 竹村 利幸)

女性交流集会初参加者が署名50筆、会員7人を拡大

広島・女性部員

広島県女性部総会が2月23日広島市内で開かれました。14人が参加しました。その発言から、

「初めて全国女性集會に参加した佐藤裕子さんの発言要旨」

この1〜2月に会員7人を拡大しました。署名は50筆をこえてい



ます。県女性部長のお誘いで入会し、全国女性集會に初めて参加しました。

「熱海の温泉に行ってみるか」と気軽に参加しましたが、集會の内容はこれまで知らなかったことばかりで、大変感動しました。

今日「燃やしつつけた炎」のDVDを見て、多喜二の写真には、涙がでてきました。

全国女性集會から広島に帰り、この1〜2月に他分野の活動などで結びついた方に会員の拡大と署名ががんばってみました。

今、広島市安佐北区で議席をとりたいと毎日事務所にお手伝いについていますが、選挙で勝つことと国賠同盟の躍進のために力を尽くしたいと思います。

県女性部の世話人への推薦がありました。勉強がたがたでなければお引き受けします。

顕彰碑 探訪

スパイ冤罪事件に陥れられた 宮澤 弘幸

1941年12月8日、内務省は特高を総動員して「開戦時における外諜容疑者一斉検挙」の名のもと、全国でかねて内偵の対象者を検挙した。その中に北海道帝国大学工学部学生・宮澤弘幸と同大手科英語講師・ハロルド・レーン、同ポーリン・レーン夫妻がいた。

宮澤弘幸とレーン夫妻は、審から大審院を通して「スパイ」容疑を否定し続けたが、宮澤とハロルドは懲役15年、ポーリンは同12年が確定し、宮澤は網走刑務所に収監され、レーン夫妻は収監後、アメリカへ送還された。

北海道帝国大学は冤罪に陥れられた宮澤とレーン夫妻に対して抵抗することも支援の手を差し伸べ



ることも一切しなかった。戦後、レーン夫妻を英語教師としてアメリカから再び招いたが、宮澤の名誉回復は無視を続けた。

2014年、秘密保護法反対と結び付けて北大の責任を追及する運動の高まりの中で、北大はようやく冤罪であったことを認め、風化させないことを約束した。

2月22日の宮澤弘幸命日には、北大OBらが東京新宿・常圓寺で毎年、顕彰・追悼墓参を継続している。(福島 清)

略歴

- 1919年 東京府代々幡町代々木初台で生まれる。
- 1940年 北海道帝大工学部電気工学科入学。
- 1942年12月16日 軍機保護法違反で逮捕され15年の刑。
- 1945年10月10日 釈放。
- 1947年2月22日 服役中の病で死去。

現代と野呂栄太郎の時代



野呂栄太郎「獄死」85周年の碑前祭、横路孝弘元衆院議長が講演。戦前の日本共産党の指導者で、反戦・社会変革を志した多くの学者と共同で『日本資本主義発達史講座』を編纂した理論家の野呂栄太郎「獄死」85周年の碑前祭と記念講演会が2月19日、北海道長沼町で開かれ、70人が参加しました。野呂の甥にあたる横路孝弘元衆院議長が「現代と野呂栄太郎の時代」と題して講演しました。

「野呂の骨箱は針金でぐるぐるにまかれていて、所持金から火葬代も勝手にひかれていた。権力はなんとひどいことをするのかと皆怒ったと聞きました。野呂の妹である母は『世の中には正しいことをしても捕らわれることがある』と教えてくれた」と語り、「戦後

74年、日本は現憲法の下で戦争はしなかったが、その前の明治元年以降の76年には日本は、

日清、日露、太平洋戦争を除いても16回も『出兵』をしてきた。共謀罪、秘密保護法、安保法制強行の安倍政権は、このような時代に引き戻そうとしている」と力説し、斉藤良彦・長沼副町長も挨拶しました。

(北海道本部長 宮田汎)

愛知で第一回「多喜二」開催

2月17日、名古屋市・労働会館ホールで『小林多喜二の思想と文学』の著者、尾西康充三重大学教授をお招きして、愛知での第一回多喜二祭が開催されました。

実行委員会には、愛知文化団体連絡会議、日本民主主義文学会名古屋支部、国賠同盟県本部、民青同盟県委員会などが参加。ホール満杯の170人を超える参加者でした。

感想文には、多喜二の母せきさんの叫び「それ、もう一度立たねか。みんなのため、もう一度立たねか」を引用して、多喜二の思いをつなぐ決意や「戦後に生きた我々は、死ぬまで頑張らなくては」などが寄せられました。

(愛知県本部長 若山晴史)

抵抗の群像



スネ骨曲がる拷問に 屈せず闘った 福田政勝

福田政勝は、1906年3月24

日、群馬県群馬郡金古町足門(現高崎市)の農家の6人兄弟の末っ

子に生まれた。隣家には、後に首

相となった従兄弟で同じ年の福田

越夫がいた。ともに高崎中学(現

高崎高校)に進むが、政勝は4年

で中退しロシア語を学んでから、

朝鮮・中国東北部で放浪し、炭鉱

労働者などを経て、9年後の31年

春に帰郷した。時に25歳であった。

すぐに農民運動に足を踏み出し、

全国農民組合(全農)の左派であった全農全国会議派の堤源寿と一緒

争を展開し、一気に勢力を拡大し

た。福田は、大男の上に「強欲な

地主や高利貸しに対する時には、

狼のような形相で怒鳴り散らす」

「爆弾のさく裂するがごとくに相

手を恐怖させた」と盟友の一人で

ある宮沢実が書き残している。

31年9月6日の会議中に伊勢崎

から「多喜二を救え」の電話が入

り、急ぎよ伊勢崎警察署飯庁舎に

駆けつけ、そのまま「多喜二奪還

事件」に加わった。福田は、伊勢崎の斉藤力宅に泊まり、関係者の

戦争反対!」などを叫んで散会し、

特高の監視をはねのけた。

また、5月1日のメーデーに際

しては、「共同耕作を通じてメー

デーをたたかえ」の方針のもと、

係争中の畑に150人の組合員を

結集させ、雑草を抜かせ、取り囲

む警官隊と対峙した。一団は群馬

県庁裏の前橋公園で行われていた

第12回メーデー会場に合流した。

警官隊は、カボチャ大の石を準備

して民衆に襲いかかり、頭を叩か

には、全農・モツブルの組織のほ

かに、前橋・高崎・桐生の市委員

会を軸に15の工場と10の町村に組

織が作られた。また、福田は高崎

の無産者診療所開設に協力した。

県下に3万人いたという貧困状

態の炭焼き農民の木炭検査規則の

撤廃運動を工作隊を組織して広げ、

32年9月23日には数千人の炭焼き

農民で県庁包囲を呼び掛けた。

その前日の9月22日、戦前群馬最

大の大弾圧が加えられ、福田は東

京に逃げたが、群馬に戻ったとこ

ろを検査されて、スネの骨が曲が

るほどの激しい拷問を受けた。そ

の結果、肺結核がさらに重くなり、

日赤に入院したが、回復せず33年

10月29日家の離れで死んだ。享年

27歳の若さであった。

61年墓碑が完成した際には、越

夫からも電報が寄せられた。一昨

年の墓前祭の際に、政勝の戒名

『真紅院想脱道覚居士』が福田家

の過去帳から発見され、住谷輝彦

群馬県本部副会長(当時)が報告

を行った。

(群馬県本部事務局長・長谷川直之)

同盟文芸

短歌

碓田のぼる選

夜間中学に文学学ぶことの喜びを映画生き生きとして「こんばんはII」
東京都 杵渕 智子

腰痛の妻に代りて家事仕事苦勞がしみる大寒の日々
福井県 元山章一郎

花好きの君の気持を知ることく玄関前の水仙咲けり
静岡県 江川 佐一

「徴用工」解決済みと言うけれど植民地化の罪に時効はあらず
大分県 渡辺 幹生

沖縄の「県民投票」の結果待つ未来をひらくことゝ成るべし
岩手県 小杉 正夫

福豆に英気養い満を持す二大選挙へ八十路の始動
鳥取県 大久保禮吉

漸くに市民と野党の集まりの開かれるという近くの町で
岐阜県 和田 昌三

日の丸を振られて兄は出征す遺骨帰らずなじまぬわれは
兵庫県 岸本 守

かつてなき詭弁・偽造の政権のパフォーマンス見抜き息の根止めん
岐阜県 田中 良

手と足を吊し合い基地反対者を逮捕せし警察機動隊人間にはあらず
大阪府 丸尾 ことよ

〈選のあとに〉本稿執筆時点、沖縄の県民投票の圧倒的勝利の報が知らされました。この明白な県民の意思さえ無視しようとする安倍政治は、ますます墓穴を掘るばかりです。団結した力が未来をひらいていきます。

俳句

二月来る兜太に告げる日の確か

埼玉県 小池 荘八
兜太言う「私が俳句」秩父春
神奈川県 天野三葉子

早春や除染の里に暮らしの灯
三重県 橋本しげる

おのれだけ善がる政権狐火や
岩手県 島山 文裕

春よ来い灯油の憂い去ってくれ
鳥取県 大久保禮吉

〈評〉一句目は「九条俳句」勝利。二句目は雑誌『兜太』の発刊という前書きがついていました。反戦平和を貫いた金子兜太の志を引き継ぎ、一斉地方選、参院選頑張りましょう。世直しのたたかいかいの中から良い作品が生まれることを期待します。

川柳
世界の祈り核禁批准今年こそ
大阪府 堺谷九条男

〈評〉唯一の被爆国だからこそその切なる願い、早期実現を。
如月に梅の香かおり多喜二祭
大阪府 佐々木雅博

トランプにおかしいですよ平和賞
東京都 中村 茂樹

隠しましよ誤魔化しましよ安倍のミス
東京都 阿部 俊雄

引き返せジュゴンと民意タッグ組む
大阪府 塩田 鮎子

望月たけし選

創立50周年記念会員拡大

5人以上の顕彰者(2月25日現在)第16次発表・6人(累計136人)

【東京】 2人(累計16人)
矢沢重光・中村茂樹

【埼玉】 2人(累計5人)
浅子薫衣・大野辰男

【愛知】 1人(累計8人)
田中久幸

【岡山】 1人(累計4人)
前川 守

なお、10人以上の拡大者は現在55人です。引き続き5人拡大と合わせ「顕彰制度」を6月の全国大会まで継続します。基点は前大会(2017年6月)以降です。

〈寄贈本紹介〉
『立憲政体改革の急務』島田邦二郎史料集成 淡路島の「自由民権」と憲法構想(編集・発行 大阪民衆史研究会) 定価2000円(税別)

【訃報】
太田まささん死去(103歳)
2月18日死去。三重県本部。昭和9年11月19日、治安維持法で逮捕投獄、執行猶予。共青加入、全協一般組合員。

辺野古埋め立てを即時中止し、米国との協議に入れ！

沖縄県本部 村山 純

2月24日の「普天間飛行場の代替施設として国が名護市辺野古に計画している米軍基地施設のための埋立て」を問う県民投票は「反対」の得票が71%と昨年の知事選挙を上回る43万票余を獲得して大



きな成功をおさめました。

名護市で73%、宜野湾市で65%、自民支持の4・8%、公明支持の

55%も「反対」に投票しました。まさに「新基地建設反対の県民総意」が示されたのです。全国の支援に心から感謝します。

県民は政府自民党、基地推進勢力による5市の県民投票への不参加などの妨害と分断策動をはねのけ、投票を成功させ、辺野古新基地反対の明確な審判を下しました。まさに沖縄県民の民主主義と地方自治の歴史的な勝利です。

名護事務所では、「賛成派に勝つた。万歳ではない」「本当の相手は政府、県民総ぐるみ政府に立ち向かう時だ」の声ががりました。県民投票で示されたのは、民主主義と地方自治をふみにじる安倍政権への「NO!」の審判であり、

3月末決算、会費100%納入など財政活動強化を！

創立50周年の今年度、「同盟」出番の情勢のもと、旺盛な同盟活動を支える財政確立をめざして取り組んできました。

いよいよ会計年度末（3月31日）です。会費納入率が、2月未で平均66%など18年度分までの会費・年末募金・「不屈」新

年名刺広告代金・出版物代金などの100%納入に全力をあげましょう。

会員拡大目標を達成し、全ての県が18年度会費納入100%達成を。書籍、DVDなどの滞納一掃を。

ご奮闘を心から訴えます。

「私達の未来は私達で決める」という異議申し立てです。しかし政府は翌日も県民を排除して土砂を投人、民意を踏みにじています。

政府は、辺野古新基地反対の民意を真摯に受けとめ、直ちに辺野古埋め立てを中止するとともに、米国政府に県民投票の結果を伝え、協議を開始するべきです。

「勝つためには諦めないこと。戦争と暗黒政治につながる基地は認めない」を合言葉に、沖縄県本部も全国と連帯し、全力でたたかいて行きます。

訂正

「不屈」2月号2ページ「水車」の13行目「1万7百万人」を「1万6千人」に訂正します

事務局 日誌

- 2月8日 「不屈」編集会議
- 2月13日 会長・事務局会議
- 2月18日 神奈川県本部4役会議
- 2月19日 辺野古新基地許さぬ国会正門前行動
- 2月21日 日本母親大会実行委員
- 2月23日 東京「春を呼ぶつどい」

2018年秋季号

『治安維持法と現代』

好評発売中



【主な内容】同盟50周年記念号 安倍異常政権の深層を衝く—3選されても嵐の中の船出となった安倍首相=五十嵐仁、翁長知事の遺志は県民と玉城デニー新知事に受け継がれた=宮城達、今日における請願権の意義=小沢隆一、小樽南大・小樽における浜林正夫伝説=萩野富士夫、「日本資本主義発達講座」における野呂と山田の協働のひとコマ=宮川彰、新資料が語る父・菊池邦作の奇跡（=平山知子、治維法に抗って—父・溝川良治の足跡、不屈・誠実、風説をめめて辞世—長谷川民之助、尹東柱・治維法の犠牲者に）ほか。
A5判 定価1000円、申込みは中央本部・各都道府県本部へ。

治安維持法と現代を結ぶ運動理論誌

発行 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟